

令和8年市町村広報コンクール審査票（町村部）

一席：広報ちよだ 8月号

審 査 評 価

■全体について

- ・横組みのページもあるが、適度に段組みしてあり、可読性への影響はさほど感じられなかった。うまい横組みレイアウトであると感じた
- ・使用している文字フォントには、誰にでも読みやすい工夫がなされており、統一感が感じられる。

■表紙について

- ・表紙の写真で今回の特集のテーマがひとめで分かるのも良い。

■特集「おいしい学校給食、笑顔の理由 学校給食が届ける、子どもたちの成長と地域の絆」について

- ・食の大切さ、地元食材など関心が高い分野を丁寧に取材している
- ・特集は、給食というテーマをさまざまな角度からきめ細かく取材・紹介する力作。読みごたえのある内容になっている。読み手に対するメッセージ性も伝わる内容で、言わんとしていることを読み取ることができた
- ・レイアウトは余白をほどよく使った清潔感のあるもの。
- ・写真は、各ページで色味を合わせておりアリの写真っぽさが無い。被写体の表情も申し分ない。
- ・特集では、関連する記事が有機的に編集されている。多方面への取材が行き届いている。
- ・特集写真が生き生きとしている。
- ・特集で読んでみたくなるテーマを取り上げ、内容がとても充実している。有益な情報が多く、地元の方々に支えられて給食が成り立っていることがよく分かる。
- ・写真をうまく配し、レイアウトもきれい。
- ・千代田町は給食という身近なテーマで、有益な情報が多い。レイアウトも綺麗で、インタビューもある。
- ・千代田町の給食特集は、地産地消や食育など多方面からの切り口があり、町民にとって学びの機会になる。

令和8年市町村広報コンクール審査票（町村部）

二席：広報みなかみ 3月号

審査評価

■全体について

- ・さまざまな情報をうまくまとめて紙面構成をしており、読み進めやすい広報と言える。
- ・横組みのページもあるが、適度に段組みしてあり、可読性への影響はさほど感じられなかった。うまい横組みレイアウトであると感じた。

■特集「水の恩恵」について

- ・水にこだわった力が入った特集は興味深かった。
- ・特集では、水というテーマを多面的視点できめ細かく取材し、読みごたえのある内容になっている。興味深く読んだ。読み手に対するメッセージ性もあり、言わんとしていることを読み取ることができた。
- ・特集「水の恩恵」は、みなかみ町らしい取り上げ方がなされており、記事内容の深みも感じられる。町民にとっても、再発見をしたり新たな知識が得られる記事となっているのではないかと感じた。
- ・特集は情報量が多く、分かりやすい。関係者のインタビューもたくさん盛り込んでいて、読み応えがある。
- ・イラストや写真もうまく使っていて、編集者の熱意が伝わってくる。

令和8年市町村広報コンクール審査票（町村部）

三席：広報しょうわ 3月号

審 査 評 価

■特集「野生鳥獣との共生を目指して」について

- ・野生鳥獣との共生というタイムリーな企画で危機感も伝わってきた。
- ・やさい王国のピンチ、という強く興味を引き付けるさわどいタイトルに始まる特集は、文字量も程よく、すっきりとしたレイアウトで、読み心地の良い記事。写真も効果的に使用されている。伝えるべきことも伝えきっており、メッセージ性も高い。以降の各記事も読みものとして味わえる記事と、情報記事とほどよく構成されている。
- ・村内における野生鳥獣の実態を、猟友会の具体的な活動と共に知ることができる特集が組まれている。
- ・野生鳥獣対策を共に取り組んでくれる仲間を募集したいとの思いで特集のテーマを選び、課題を指摘している点に、編集者の熱意を感じる。
- ・タイムリーなテーマ(狩猟。後の熊騒動を先読みしているかのよう)。3月号という時期とも合っている。